

9月25日(金曜日)「女性の活躍」

【新改訳 2017】

ルカ 8.1-3

「その後、イエスは、神の国を説き、その福音を宣べ伝えながら……旅をしておられた。十二弟子もお供した。また、悪霊や病気を直していただいた女たち……そのほか大ぜいの女たちもいっしょであった。」

ルカの福音書は、しばしば「女性の福音書」と言われます。それほど女性の証や奉仕の記事が多いのです。

ここには、まず、悪霊や病気から癒された証人である女性たちの例が挙げられています。「七つの悪霊」(ひどい霊の状態)を追い出してもらったマグダのマリヤ、ヨハンナ、スザンナなどです。また、自分の財産をもって弟子たちに仕えていた女性たちも大勢いました。

この女たちは、主の弟子たちの伝道活動を助けただけでなく、主イエスの十字架刑と復活の目撃者と

なり、証人となったものでした。初期の教会を築くのに、大切な役割を果たしています。神の国の働きの大きな部分は、女性の活躍に負っています。忠実な姉妹たちに、御名のゆえに感謝しましょう。

～祈り～

主よ。あなたは、地上でのご活動の時も、そして現代も、御国のわざのために多くの女性を用いておられることを知らされ、感謝いたします。いよいよ祝福してください。

【学びのために】

キリスト教会の歴史の中での女性の活躍については、ぜひ、関係の文章や書物を読んでみることをお勧めします。今、日本の教会の構成員のたぶん 3 分の 2 は女性とされます。歴史から教訓を学ぶことは、この面でも大切です。